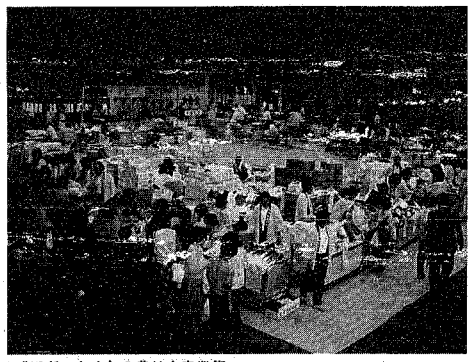
農林水産フェスティバル 16日に市体育館で開催

市内の農林水産業者が一年いっしょう、生産者と消費者の相互理解を深めよう――と市農林水産フェスティバルが今月十六日市体育館で開かれます。

この催しは、市と市農協連絡協議会、市漁協連絡協議会が開いているもので、十回開催された市農業祭に水産業も加わり、現在の農林水産フェスティバルになって三回目。農林漁業が市民生活にどのような役割を果たしているのか、パネル展示や相談コーナーを設けわかりやすく紹介するほか、農水産物の即売会など催し物がいっぱい。ご家族そろっておいでください。


盛況だった昨年の農林水産業祭

日時　十月十六日午前十時～午後三時
会場　市体育館
催し物
①物産広場：農畜産物、鮮魚即売コーナー
②来消貴拡大広場：パネル展示、図画・作文コンクール入賞作品展示、おにぎり・包薄米飯無料進呈（三千人）
③催し物広場：もちつき試食、食と緑の博覧会紹介コーナー、金魚すくい、ひよこ無料配布
④ふれあい広場：農協コーナー、趣味の園芸相談コーナー、婦人部による踊りほか
⑤歌と踊りの広場：市内農協

問い合わせ　市農林課（☎内線346番）へ

戦没者の妻などに 特別給付金を継続支給

戦没者等の妻・戦傷病者等の妻および戦没者の父母等に対し、特別給付金が継続して支給されます。支給対象者・支給国債は次のとおりです。該当される方は福祉課（本庁舎六階）で手続きをして下さい。

戦没者等の妻に対する特別給付金
①第八回国債「ろ号」（額面五万円または二万五千円）と第十一回国債「ろ号」（額面二万円または一万円）の受給権を取得した戦傷病者等の妻以外の事由により死亡（平成元年十二月三十一日までに当該戦傷病者等が障害年金の支給事由である傷病により死亡）（公務関連死）
②昭和五十八年三月三十一日までに当該戦傷病者等が障害年金等の支給事由である傷病により死亡（公務関連死）
③昭和六十三年十月一日現在①②の両方に該当する方に、第十三回国債「は号」（額面五万円）を支給。ただし、戦没者等の妻・戦傷病者等の妻として遺族年金等の受給権を有している方に、第四回国債「か号」（額面六十万円）を支給

戦傷病者等の妻に対する特別給付金
①第八回国債「ろ号」（額面五万円または二万五千円）と第十一回国債「ろ号」（額面二万円または一万円）の受給権を取得した戦傷病者等の妻以外の事由により死亡（平成元年十二月三十一日までに当該戦傷病者等が、障害年金の支給事由である傷病により死亡）（公務扶助料・遺族年金等の受給権がある）
②昭和五十八年三月三十一日までに当該戦傷病者等が障害年金の支給事由である傷病により死亡（公務関連死）
③同日前に氏の同じ自然血族の子または孫がいない
①・②・③の全てに該当する方で、戦傷病者死亡前に離婚された方、戦傷病者死亡後昭和六十三年十月一日前に再婚または遺族以外の者の養子となった方は除外

戦没者の父母等に対する特別給付金
①第三回国債「ら号」（額面十万円）・第五回国債「ぬ号」（額面二十万円）・第七回国債「へ号」（額面六十万円）のいずれかの受給権を取得した戦没者の父母・祖父母
②昭和六十二年十月一日現在公務扶助料・遺族年金等の受給権がある
③同日前に氏の同じ自然血族の子または孫がいない
①・②・③の全てに該当する方で、戦没者の妻に対する給付金を受給されている方
①第三回国債「ら号」（額面十万円）・第五回国債「ぬ号」（額面二十万円）・第七回国債「へ号」（額面六十万円）
②第四回国債「か号」（額面六十万円）
③第五回国債「わ号」（額面三十万円）

請求期限　昭和六十六年九月三十日
問い合わせ　福祉課厚生係（☎内線466番）へ

スタッドレスタイヤの モニターを募集

道路を削り粉じん公害を引き起こすものとして問題となっているスパイクタイヤは、六十六年度から販売が中止されます。これに替わる冬道用タイヤとして道路を削らないスタッドレスタイヤが開発され、市などでは、このモニターを募集しています。

応募資格　二十歳以上の新潟市民で普通運転免許をお持ちの人
モニター内容　十二月一日から来年三月三十一日までスタッドレスタイヤ四本を装着し、その運転状況などを調査票に記入の上、指定日までに返送。
※モニターにはスタッドレスタイヤ一本を支給。タイヤホイール、ホイール取り付け料と残り三本のスタッドレスタイヤはモニター負担。
募集人数　三十人
応募方法　十月十五日までに市公害対策課・県公害対策課備え付けの応募用紙に記入の上、直接または郵送で市公害対策課（一番堀通町二一二番分庁舎、☎内線544番）へ。

子宮がん検診を 受けましょう
10月31日まで実施

子宮がん検診の実施期間は今月末までです。これまでに受けたことのない人はもちろん、昨年は受けたが今年はまだという人も早めに受診して下さい。毎年継続して受診することが病気の早期発見につながります。

対象者　三十歳以上（昭和三十四年三月三十一日以前生まれ）の人
検診期間　十月三十一日まで
検診機関　市内の産婦人科病医院（新大付属病院を除く）
受付時間　午前中（市民病院は午前九時半まで。県立がんセンターは午前十一時まで）
料金　三十歳～五十九歳の人は五百円、六十歳以上は無料。
問い合わせ　保健衛生課・東・西保健所へ

10月10日は「目の愛護デー」
目の無料相談にどうぞ

「最近どうも目が疲れやすい」と感じることはありませんか。でもそれを即、年のせい、老眼のせいと結びつけてしまうのは危険です。

目の疲れ以外に体の異常はないか、眼鏡で調節できない目の異常はないか、よく観察してみましょう。

視力障害が症状として現れる病気はいろいろありますが、成人病の中では糖尿病が代表的なものです。また、年とともに多くなる目の病気には白内障がありますが、急に視力が落ちた、電灯が二重に見える、目が激しく痛むなどの症状に、頭痛や吐き気などを伴うときは、緑内障の疑いがあります。

市眼科医会と市医師会では、「目の愛護デー」の行事の一環として、十月十日午前十一時から午後三時まで、市医師会館四階ホール（白山浦二☎2311-4131）で視力、眼眼手術、身体障害者手帳の手続きなどの無料相談を行います。お気軽にご利用下さい。

児童手当の支給

10月期払い（6月～9月分）の児童手当は、10月14日に指定口座に振り込まれます。

10月10日 体育の日 西海岸市営プール 鳥屋野総合体育館を無料開放

保健婦による健康相談

老人保健法「健康手帳」をお持ちの人はご持参下さい。

地区	月日	会場	時間
曽野木	10・12	鐘木会館	午前10時～正午
松浜・南浜・濁川	10・14	北地区保健センター	午後1時～3時
内野	10・12	＊上新町集会所	
中野小屋	10・13	中野小屋連絡所	

＊印は内科医師による相談もあります。

◘保健婦による老人出張相談

月日	会場	時間	対象
10・13	老人憩いの家「石山荘」	午後1時半～3時半	60歳以上

成人病食事相談

血圧が高い、太りすぎ、糖尿病などの食事療法でお悩みの人はどうぞ！
持参品　みそ汁の塩分テストを希望する人は汁の小100cc、基本健診などの血圧、血糖の検査データ（お持ちの人のみ）

月日	会場	時間	申し込み
10・20	東保健所	午前9時～11時	電話で各会場へ
10・18	西保健所		

「高齢化社会の雇用を考える」 高年齢者労働問題シンポジウム

日時　10月19日午後1時～
会場　新潟東映ホテル
パネリスト　桑原昌宏・新大教授ほか
問い合わせ　雇用開発協会（☎241-3123）へ

婦人バスケットサークル

日時　毎週水曜日午後1時～3時
会場　鳥屋野総合体育館
対象　既婚者でバスケットボールに興味のある人
申し込み　寺尾ゆみ子（☎286―4152）へ

婦人の健康づくり 貧血予防講習会（2日コース）

会場	月日	時間
鳥屋野地区保健センター（対象は東保健所管内婦人）	10・18	午後1時半～3時半
	10・25	午前10時～正午
西保健所	10・18	午前10時～午後零時半
	10・24	

申し込み　電話で各会場へ（予約制）
定員　各先着30人
持参品　1日目…貧血検査結果通知書、問診票（西保健所のみ）、2日目…エプロン、三角布、ご飯またはパン
内容　貧血予防のための食生活、調理実習と試食、話し合いほか

すこやか高年食事講習会（2日コース）

日時・会場　中央公民館…10月13,27日、北部総合コミュニティセンター…10月19,26日、いずれも午前9時半～午後2時
内容　栄養の話、調理実習・試食ほか
対象　65歳以上の人
持参品　エプロン、三角布、試食費 400円
申し込み　電話で西保健所へ

がんにかからない楽しい料理の講習会

日時　10月17日午前10時～午後零時半
会場　西保健所、新潟のぞみルーテル教会
内容　食事でがんを予防するキーポイント
持参品　エプロン、三角布、試食費 200円
申し込み　西保健所へ

子どもの食事講習会 子どもが喜ぶ魚料理のいろいろ

日時　10月18日午前10時～午後零時半
会場　東保健所
対象　1～3歳児をお持ちのお母さん、または保育している人
持参品　エプロン、三角布、母子健康手帳
申し込み　電話で会場へ

育児相談

日時　10月21日午後1時～3時
会場　石山地区保健センター
内容　乳幼児の発育、栄養、保育について
持参品　母子健康手帳

山の下地区育児講習会

日時　10月13日午後1時半～3時
会場　中地区保健センター
対象　山の下地区在住の63年5月生まれの乳児とその母さん、または保育している人
内容　保健婦による赤ちゃんの育て方および栄養などの相談・助言
持参品　母子健康手帳
申し込み　当日会場へ

離乳食講習会

対象　生後4カ月に達した赤ちゃんをお持ちのお母さん、または保育している人
内容　試食と話し合い、育児相談ほか
持参品　母子健康手帳

月日	会場	時間	申し込み
10・20	鳥屋野地区保健センター	午後1時半～3時半	電話で会場へ

献血車「ゆうあい号」

※正午から午後1時まで受け付け休みます。

月日	会場	時間
10・10	とやのホームセンター（堀之内南）	午前10時～午後4時
10・14	日本通運高新営業所（万代3）	午前8時45分～11時半
	㈱新潟フジカラー（幸栄2）	午後1時～4時
金曜日を除く毎日	古町献血ルーム（古町7、アーケード内）	午前11時～午後1時
		午後2時～5時半